

スーパー連携大学院コンソーシアムによる単位互換協定に基づく  
平成29年度前学期 電気通信大学大学院特別聴講学生募集要項

1 本制度の趣旨

室蘭工業大学、北見工業大学、電気通信大学、富山大学、大分大学及び秋田県立大学は、スーパー連携大学院プログラムの共同運営のため単位互換を実施しています。

本制度により修得した単位は、学生の所属する大学院において単位の認定を受けることができます。

2 出願資格

上記1の各大学に在学している大学院学生とします(科目等履修生、研究生等を除く)。

スーパー連携大学院プログラムに所属しない大学院生の履修も可能です。

3 授業料等

特別聴講学生の検定料・入学料及び授業料は徴収しません。

4 開講科目

前学期 4月7日(金)～7月24日(月)、7月26日(水)、27日(木)、29日(土)

現役社長の講話VI(集合教育)	牧 昌次郎	調整中
国際科学技術コミュニケーション論	西野 哲朗	調整中
インタラクティブシステム特論	梶本 裕之	(金) 4時限(14:40～16:10)
無線通信システム特論	藤井 威生・小島 年春	(月) 1時限(9:00～10:30)
創造的情報メディア論(旧:情報メディア論1)	田野 俊一	(火) 4時限(14:40～16:10)
リスクマネジメント論(旧:経営情報システム論1)	田中 健次	(月) 2時限(10:40～12:10)
ベイズの人工知能特論(旧:知識創産システム論1)	植野 真臣	(金) 2時限(10:40～12:10)

- 受講はeラーニングシステムを用いた遠隔講義(ライブ講義)で行います。
- 「現役社長の講話VI」は集合教育で対面型講義で行います。
- 「国際科学技術コミュニケーション論」の一部の授業は集合教育になります。

受講サイト：<http://www.super-program.jp/moodle/>

- スーパー連携大学院プログラム受講生は、配布済みの個人アカウントでログインして下さい。
- プログラム受講生でない大学院生は、メールにてアカウント作成の手続きを行って下さい。

宛先：スーパー連携大学院コンソーシアム eラーニング担当 [jimu@super-daigakuin.jp](mailto:jimu@super-daigakuin.jp)

記載事項：所属大学、研究科、専攻、氏名、学籍番号、履修希望科目名

- 講義内容についてはスーパー連携大学院ホームページの下記ページを参照して下さい。

シラバス等ページ：<http://www.super-daigakuin.jp/study.html>

5 出願手続と受入回答

受講を希望する方は、所属する大学の担当窓口にて「電気通信大学大学院特別聴講学生願書」を提出してください。出願書類の提出期限は各大学担当窓口の定める日とします。受入の可否については各大学担当窓口を通じて連絡します。

6 本学の所在地及び問合せ先

電気通信大学教務課大学院教務係 (TEL 042 - 443 - 5073)

Email : [kyomu-k@office.uec.ac.jp](mailto:kyomu-k@office.uec.ac.jp) 住所：〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1

電気通信大学大学院特別聴講学生願書（平成29年度 前学期）

平成29年 月 日

電気通信大学長 殿

フリガナ 氏名		男 女
生年月日	年 月 日	
連絡先	〒 現住所  Tel : (        )        -  e-mail :                    @	
所属大学 大学院・ 研究科 専攻・学年	大学大学院  研究科  課程  学籍番号 (                    )	専攻  年

特別聴講学生として、下記授業科目の履修を希望しますのでご許可願います。

記

科 目 名	履修希望 (○をつける)	科 目 名	履修希望 (○をつける)
現役社長の講話VI (集合教育)		国際科学技術コミュニケーション論 (e-ラーニング+集合)	
インタラクティブシステム特論		無線通信システム特論	
創造的情報メディア論 (旧:情報メディア論1)		リスクマネジメント論 (旧:経営情報システム論1)	
ベイズの人工知能特論 (旧:知識創産システム論1)			

以上